



1月10日会社より提案を受ける！

2020年3月ダイヤ改正等について

主な輸送改善内容

実施日：2020年3月14日

新幹線

- 東北新幹線 「はやぶさ」増発による利便性向上
- 上越新幹線 朝・夕通勤時間帯に「たにがわ」を増発

在来線

- 東海道線 特急「サフィール踊り子」新設。一部の特急「踊り子」へE257系を投入
- 中央線 富士急行線直通特急「富士回遊」を増発。特急「あずさ」の一部停車駅見直し
- 成田エクスプレス 東京～成田空港間 全列車12両化
- 中央線（快速） 早朝・夜間帯の快速運転化
- 中央・総武線（緩行線） 早朝・夜間帯の輸送体系見直し
- 山手線 「高輪ゲートウェイ駅」開業に伴う表定時分見直し
- 京浜東北・根岸線 「高輪ゲートウェイ駅」開業及び根岸線ホームドア設置による表定時分見直し

○車両運用の見直し・検修及び構内作業の見直し

☆ダイヤ改正に伴う車両運用の変更、入出区変更

○車両配置量数の見直し

☆「E231系」から「E235系」への置き換え ⇒ 東京総合車両センター

○乗務員運用の見直し

- ☆ダイヤ改正に伴う設定変更、行路移管
- ☆育児・介護、短時間行路の設定変更
- ☆中央線特急列車の乗務体制見直し ⇒ 新宿運輸区（車掌）

○折返し時間の見直し

☆フェイスタイム導入に伴う対面点呼省略による変更 ⇒ 大田運輸区、新宿運輸区、東京車掌区、丸の内車掌区
田町運輸区、東京電車区

☆詰所や休憩室の移転に伴う変更 ⇒ 中野車掌区、大崎運輸区（運転士）

○波動要員の見直し

☆（車掌） 増 ⇒ 東京車掌区、丸の内車掌区 減 ⇒ 上野車掌区
（運転士） 増 ⇒ 大田運輸区 減 ⇒ 田町運輸区、上野運輸区

○作業体制の見直し

☆台車検査の一部を他支社へ移管 ⇒ 田端運転所

提案を受けるにあたっての東京地本の見解

- 中央線特急の新着席サービスは導入からまだ1年しか経っていない。一人乗務を基本とする考えは、時期尚早だ。
- 田端運転所の検修体制の見直しは、ダイヤ改正とは別施策であり、この間指摘している通り日程ありきで進めるべきではない。
- 輸送体系が大きく変わるが、現場には情報がない。必要な訓練も確保すべきだ。
- これまでの労使慣行が否定され、ダイヤ改正の提案が今日になっている。議事録が都合よく読み替えられ、労使の議論する時間が保証されず、悪質・意図的な労使議論の形骸化だ！現場や支社の実務を担う方には負担をかけないようにしたいが、1年間の労働条件に関わるために議論をしていくので、東京支社の誠実な対応を求める。

**鉄道の安全と働きがいを向上させるダイヤ改正をめざそう！
問題解決のため、東京地本は議論を尽くします！**